

# 二 中 の 風

責任者 R3 No2

校長 中島綱紀

今年も、**二中から太田郷小への道**は笑顔がいっぱい



私が一日で一番緊張しながらも一番幸せな時間が、朝の登校指導の30分間です。子どもたちの日ごとの成長を見ることが出来る時間です。お家の方に手を引かれていた黄色い帽子さんたちが、一人で小学校に向かって歩き始めました。中学一年生たちがその横を少しだけ大人になって自転車を押していきます。春のこの短い時間で、幼稚園・保育園から小学生へ。小学生から中学生になる。とまどいながらも次のステージに進んだルーキーたちに、たくさんの拍手を送ります。

ドライバーのみな様、これから雨の季節になります。減速と横断歩道での一時停止にご協力をお願いします。みな様の安全運転のおかげで無事故の日々です。感謝しています。

## 2年生が、働く人に学びたいのですが...

キャリア教育の一環で『職場体験』をやってきました。学校で学べない働くことについて考える大切な取組です。そこでお願いです。太田郷・龍峰町で、仕事のお邪魔にならない程度で、2年生に7月初めの二日間、働く体験をさせていただけないでしょうか。農業・商店・福祉・保育園・幼稚園・製造業・サービス業等の方々に本校職員でお願いに行きます。生徒には感染予防に最大に気を付けながら、働くことの意味をしっかりと考える機会にさせたいのです。「うちでもいいよ!!」という方がおられたら、32-8139(二中)の三浦教頭にご連絡ください。



## 「瞬間は永遠なり」と刻まれています

玄関横にたつ時計塔。63歳になっておられる昭和48年卒業生のご家族たちが寄贈された塔です。当時15歳の我が子に伝えたかったメッセージの意味は何なのでしょう。高度経済成長期の真ん中で、昭和・平成・令和を生きてこられた先輩方の人生にこのメッセージはどう影響したのでしょうか。つい思いをはせます。今では、遅刻ギリギリの太田郷小の児童たちが歩道からこの時計塔をのぞき込んで、「あー遅刻だ」と慌てて駆け出していきます。この瞬間も二中で流れる永遠の中の一刻です。